

服部天神駅前広場整備 ワークショップ

第1回

駅前広場の使い方・しつらえを考えよう！



令和3年9月26日

○本日の流れ

本日のワークショップは、約120分を予定しています（下表参照）
なお、意見交換の状況によっては、時間が延長になる場合があります

14:00	(5分)	開会・挨拶・市職員紹介
14:05	(5分)	駅前広場整備事業について（説明）
14:10	(10分)	意見交換について（説明）
14:20	(95分)	意見交換※
15:55	(5分)	総評・閉会

※意見交換のタイムスケジュールについては、後述しています

駅前広場整備事業について

○事業箇所



事業箇所
都市計画道路 服部利倉線

○駅前現状

- 歩道が無いいため、歩行者等と車両が錯綜している
- 朝夕の混雑時には、車道側まで人であふれている
- 送迎のための十分なスペースが無い



朝の混雑状況



現在の駅前の様子



送迎状況

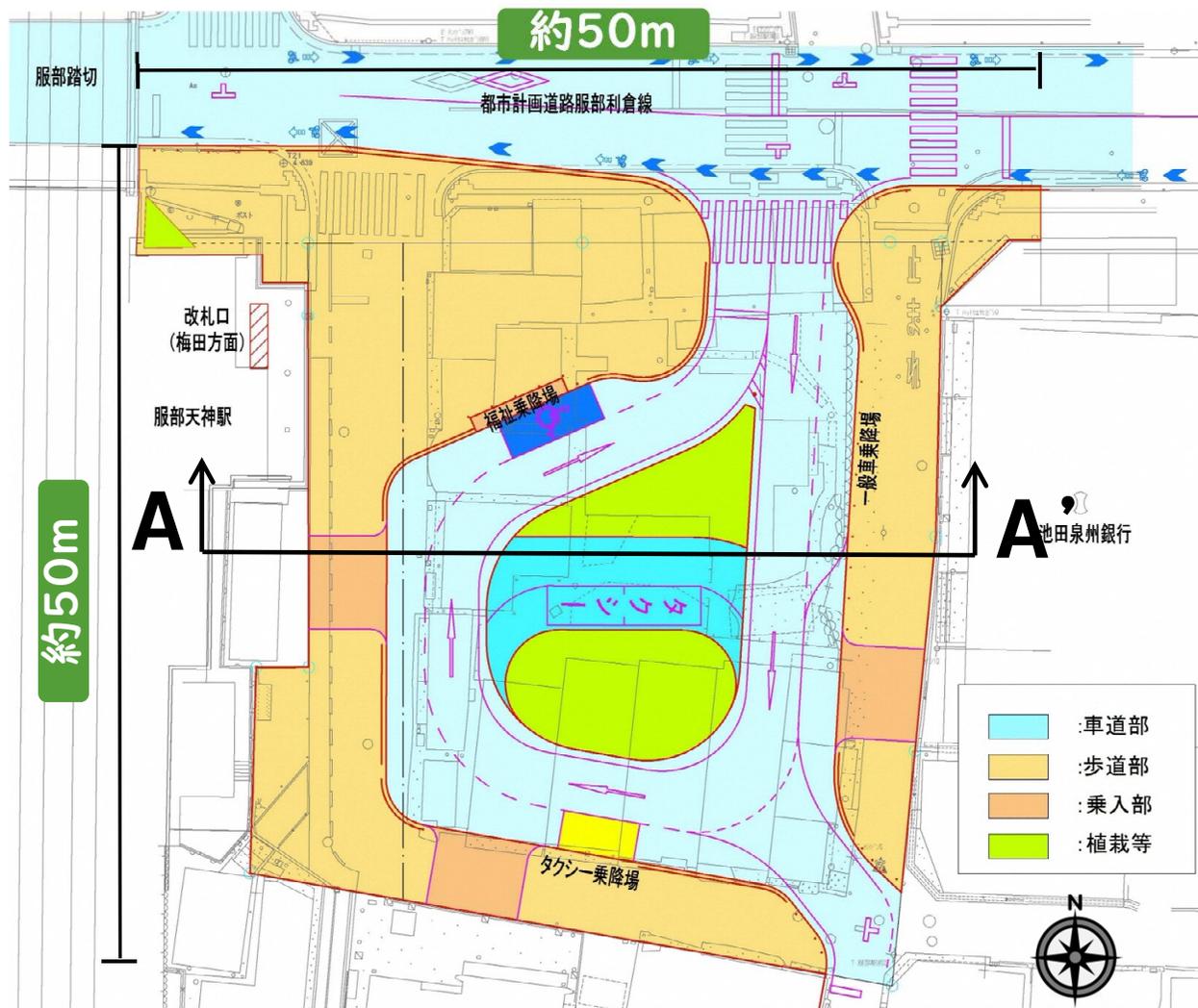
○駅前広場整備の目的

1. 安全・安心に利用できる空間の確保

2. 交通結節点としての機能強化



○整備内容（平面図）



街路事業箇所

服部利倉線（北側道路）
整備延長：約50m

服部利倉線（駅前広場）
面積：約1,800m²

駅前広場内の主要施設

- ・ロータリー（一方通行）
（南北方向通り抜け道路有）
- ・福祉車両乗降場
- ・タクシー乗降場
（ロータリー中央部に待機場有）
- ・一般車両乗降場

○幅員構成

A-A' 断面

整備範囲

服部天神駅側
(西側)

池田泉州銀行側
(東側)

歩道

5.0m
以上

車路

6.5m

停車帯 車道

車路

6.5m

車道 停車帯

歩道

5.0m
以上



○事業スケジュール

令和3年（2021年）8月17日
街路事業の認可取得

令和3年（2021年）8月25日
土地区画整理事業の認可取得

令和3年（2021年）8月

沿道整備街路事業に必要な認可取得の完了

令和3年度～令和5年度
（2021年度）（2023年度）

区画整理事業（用地交渉・土地交換）
街路事業（用地交渉・用地取得）

令和5年度（2023年度）

地下埋設物移設工事（無電柱化工事含む）

令和6年度（2024年度）

駅前広場整備工事（無電柱化工事含む）

意見交換について

○ワークショップとは



ワークショップとは・・・
共通の課題を設定して、これを解決するために
参加者がともに 議論・協働作業を通じて、
お互いの考え方や違いを学び、協力し合いながら
解決案などをまとめていく作業です。



ワークショップのルール

- ・人の意見を**否定しない**
- ・自分と**違う意見も尊重**する
- ・お互いの**話をよく聞いて、積極的に意見交換**

○ワークショップ全体スケジュール

第1回 令和3(2021)年9月26日(日) 14～16時

駅前広場の使い方・しつらえについて意見交換

第2回 令和3(2021)年11月21日(日) 14～16時

**第1回ワークショップの意見をもとに
整備(案)の提示及び意見交換**

(※バリアフリーチェックシステム・都市景観デザイン相談も活用)

第3回 令和4(2022)年1月23日(日) 14～16時

**第2回ワークショップの意見をもとに
整備(案)の提示及び意見交換**

○本日の意見交換のテーマ

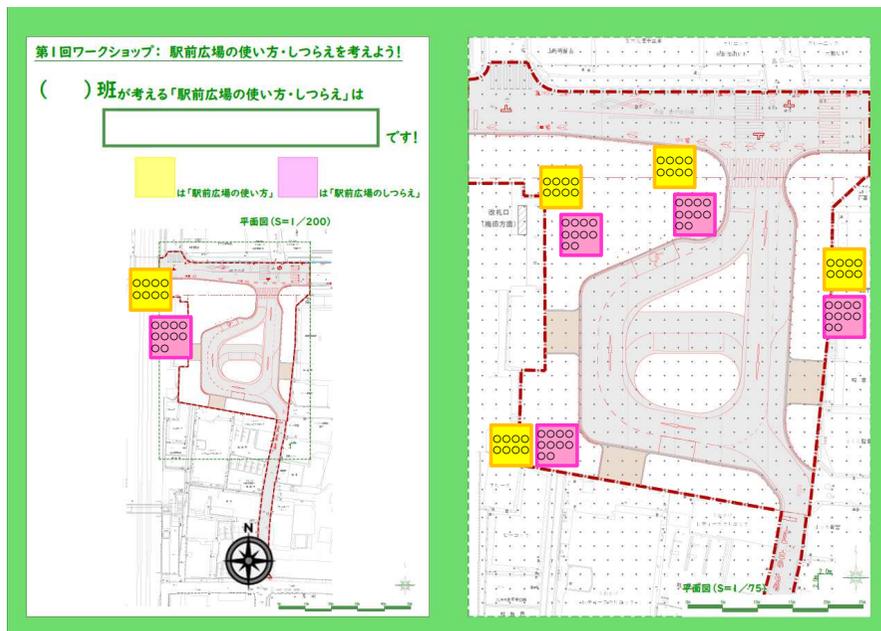
1. 駅前広場の**使い方**

2. 駅前広場の**しつらえ**

しつらえ・・・施設や舗装などの、かたちや雰囲気

○意見交換の進め方

- 各班の机に置かれているワークシートを使います
- 駅前広場の「使い方」「しつらえ」について意見交換してください
- 黄色のふせんには 「駅前広場の使い方」
ピンク色のふせんには「駅前広場のしつらえ」を書いてください



「駅前広場の使い方」のふせん
例) ○○のときに使いたい!



「駅前広場のしつらえ」のふせん
例) ○○のときに使うには、
△△の施設や舗装が必要!

○意見交換のまとめ方

第1回ワークショップ：駅前広場の使い方・しつらえを考えよう!

(■) 班が考える「駅前広場の使い方・しつらえ」は

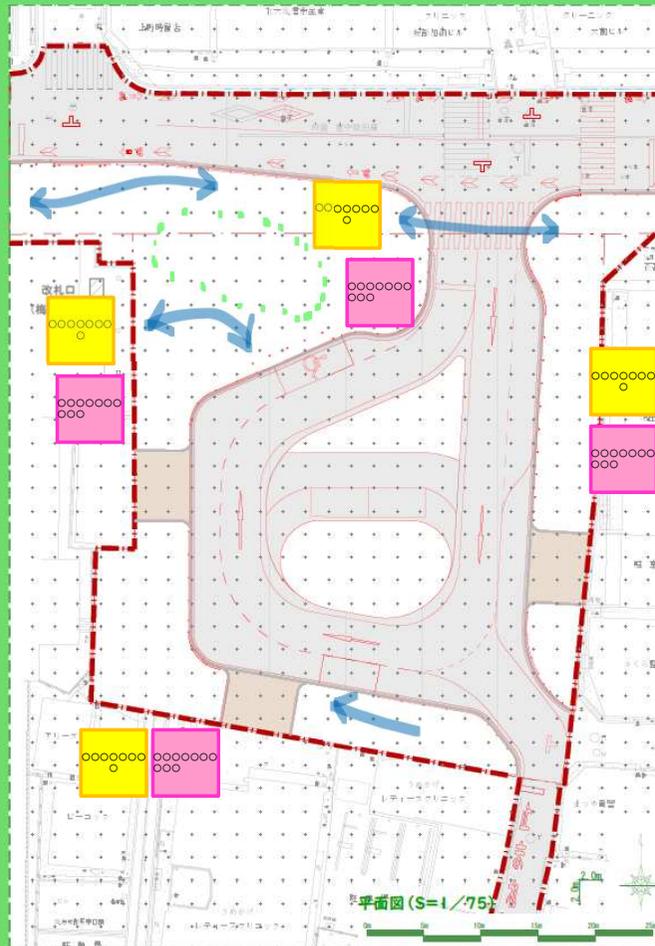


です!

は「駅前広場の使い方」

は「駅前広場のしつらえ」

平面図 (S=1/200)



意見が出つくしたり、
終了時間が近くなりましたら、
発表に備え、各班が考えた

(一番大事にしたい)

「駅前広場の使い方・しつらえ」

について  の欄に
書いてください

※  の中は、班の意見
をなるべく「1つ」にまと
めて書いてください

※意見がまとまらない場合等
は、複数書いてください

○意見交換のタイムスケジュール

意見交換は、95分を予定しています

5分 自己紹介（お名前と地区での思い出など、一言）

10分 駅前広場の使い方やしつらえを各自で考えて、ふせんに記入する
少なくとも、1人3枚以上記入する（シンキングタイム）

40分 それぞれ記入した意見を発表する

また、ほかの人の意見を聞いて、思いついた問題点等をふせんに記入し発表する

20分 班で出た意見を取りまとめる



私たちの班では、○○の使い方をしたいと考える人が多く、特に、△△の雰囲気をもった、□□の施設を設置する・・・いかがでしょうか？

20分 全体発表（班の代表者または司会）



A班では、○○の使い方をしたいと考える人が多く、特に、△△の雰囲気をもった、□□の施設を設置するなど、●●でした。

意見交換をはじめる前に・・・

アイデアのヒント💡



○駅前広場の事例紹介 1

大阪府 豊中市
柴原阪大前駅

駅前広場に
憩いの空間



○駅前広場の事例紹介 2

福岡県 柳川市
西鉄柳川駅

駅前広場で
イベント開催



○駅前広場の事例紹介 3

岩手県 平泉町
平泉駅

歴史や和の
雰囲気を感じる
駅前広場



○服部天神駅周辺の歴史

【服部の地域発展の経緯】



1878 (明治13) 年



1911 (明治44) 年



1932 (昭和7) 年



1973 (昭和48) 年



1996 (平成8) 年



2015 (平成27) 年

【近世以前～近世】

- ・秦氏が少彦名命（すくなびこなのみこと）を祀り、後に服部天神宮（足の神様）となる
- ・南北朝前期頃、服部「住吉市庭」（すみよしちば）に定期市場が成立
- ・地域の重要な拠点を形成
- ・近世には、能勢街道の宿場町、門前町として発展
- ・江戸時代後期文化・文政年間（1804-1829年）に殷賑を極めた

【明治～戦前期】

- ・能勢街道に沿う両側に家並み形成
- ・銀山街道、馬街道と呼ばれる
- ・服部天神宮の門前町として発展
- ・1910（明治43）年箕面有馬電気軌道（現阪急電鉄）梅田-宝塚開通
- ・豊中市内開通当時停留所＝服部天神、岡町2駅

【戦後期以降】

- ・郊外住宅地として発展
- ・1950（昭和25）年、阪急宝塚線 花屋敷駅の繁昌稲荷社（はんじょういなりしゃ）を天神宮へ移譲、西宮神社より御分霊を勧請して祀った
- ・1951（昭和26）年服部えびす祭開催。（2003（平成15）年より豊中えびす祭へ改名）

【近年】

- ・2013（平成25）年服部天神駅に変更
- ・駅間近の歴史的観光資源を分かりやすく案内するという阪急電鉄方針



市場の様子（備前福岡荘）



大正時代の牛車（中豊島村）



能勢街道と服部天神宮



服部元町商店街



服部天神宮



クスノキ

〇イメージパース（案：能勢街道コンセプト）

道標をイメージした照明



石畳風の舗装



〇イメージパース（案：能勢街道コンセプト）

歴史を感じるデザインの街路灯

道標をイメージした照明

石畳風の舗装



説明は以上になります。

各班で活発な意見交換をお願いします！

